

中小企業再生ファンド 「しこく活性化 2 号ファンド投資事業有限責任組合」 に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区、以下：中小機構）は、中小企業再生ファンド出資事業において、株式会社四国リバイタル（※）（以下：同社）が運営する「しこく活性化 2 号ファンド投資事業有限責任組合」（以下：当ファンド）に対し、10 億円の出資決定を行い、本日、組合契約を締結しました。

中小機構は、過剰債務等により直近の財務状況は良好ではないものの、本来的には相応の収益力があり、再生が期待される中小企業への経営支援を目的とする「中小企業再生ファンド」に対して、2003 年より有限責任組合員として出資してまいりました。同社が運営するファンドにおいては、「かがわ中小企業再生ファンド」「かがわ活性化ファンド」「しこく中小企業支援ファンド」「しこく活性化ファンド」に次ぐ 5 本目の出資となります。

当ファンドは、四国の主要な地域金融機関や信用保証協会も出資する総額 20 億円規模の「中小企業再生ファンド」です。四国全域の中小企業活性化協議会、信用保証協会、地域金融機関と連携し、四国の中小企業への金融支援等を通じて、地域経済の活性化や雇用の維持に積極的な役割を果たすことを目指しております。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

• 中小企業再生ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/supportter_fund_investment_03.pdf

• ファンド出資事業の実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/a19vbo000000dz0x.pdf

＜本件に関する問い合わせ先＞

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：水崎、古賀）
住所：東京都港区虎ノ門 3 丁目 5 番 1 号 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「しこく活性化２号ファンド投資事業有限責任組合」の概要

組 合 名	しこく活性化２号ファンド投資事業有限責任組合
地 域	四国４県
出 資 総 額	20 億円
無限責任組合員	株式会社四国リバイタル（※）
有限責任組合員	・ 株式会社阿波銀行 ・ 株式会社百十四銀行 ・ 株式会社伊予銀行 ・ 株式会社四国銀行 ・ 株式会社香川銀行 ・ 株式会社徳島大正銀行 ・ 株式会社愛媛銀行 ・ 株式会社高知銀行 ・ 高松信用金庫 ・ 観音寺信用金庫 ・ 徳島信用金庫 ・ 阿南信用金庫 ・ 愛媛信用金庫 ・ 宇和島信用金庫 ・ 東予信用金庫 ・ 川之江信用金庫 ・ 香川県信用組合 ・ 土佐信用組合 ・ 香川県信用保証協会 ・ 徳島県信用保証協会 ・ 愛媛県信用保証協会 ・ 高知県信用保証協会 ・ 独立行政法人中小企業基盤整備機構
設 立	2026 年 10 月 8 日

（※）株式会社四国リバイタル

本社所在地 ： 香川県高松市

代表取締役 ： 池田 力

設立日 ： 2013 年 1 月 21 日

資本金 ： 30 百万円

株主 ： リサ・パートナーズ株式会社 100%

事業内容 ： 投資事業有限責任組合の運営等